

技

目次

01	切開線を必ず描こう	6
02	ガイドはファーストドリルのみ使おう	8
03	口蓋・舌側の硬い骨はこのように削ろう	10
04	メス刃は何枚也使おう	12
05	浸潤麻酔はガーゼブロックしながら2本打つべし	14
06	ハンドピースを左手に持てれば便利	16
07	スクリュードライバーの持ち方にはコツがある	18
08	患者説明は三種の神器でスマートに	20
09	クリニカルパスをスタッフに作ってもらおう	22
10	お金の説明はトリートメントコーディネーターにお任せ	26
11	オペレコは ASAP で書こう	30
12	粘膜は有鉤マイクロアドソン鑷子で有効に剥離しよう	34
13	骨に火傷させないドリル方法はコレだ	36
14	フラップは2本の絹糸で保持して術野を展開しよう	38
15	カバースクリューを使うか、ヒーリングアバットメントを使うか	40
16	口唇と舌を排除する方法	42
17	GBR がダメだったときの判断方法は？	44
18	左手ではさみを持てる？	46
19	生体モニターはなぜ必要なのか？	48
20	ドリルはわずかに深めに掘ろう	50
21	触診に優る診断法はない	52
22	術翌日の血餅は経過良好のサイン	54
23	浸潤麻酔はこうやると疲れない	56
24	ペーパーサージェリーをやり倒そう	58
25	左手を制する者は外科を制す	62
26	1 装置 1 システムに統一しよう	64
27	上唇小帯は術中に切っておこう	66

28	難易度を知り、側方アプローチを避けよう	68
29	補綴するときに回ってしまった。さてどうする？	72
30	インプラント体を撤去したいときはどうする？	74
31	1ccシリンジを使いこなそう	76
32	使いやすい他メーカーのツールを流用しよう	78
33	メス刃の峰打ちで骨膜の感触を確かめよう	80
34	縫合をいかに単純化させるか	82
35	上顎第2大臼歯部のインプラント治療はどうか？	84
36	上顎洞粘膜の薄さの分類	86
37	ネジ山をなめないためには	88
38	カンタンに血液検査をする方法	90
39	ワイドインプラントはこのドリルでマーキングしよう	92
40	固定度を測定するツールをもつ	94
41	開業医でのオペ台の作り方	96
42	はさみの持ち方、間違えていない？	98
43	3つの「単」	100
44	初期固定を得るためのノウハウ	102
45	オペ室でオルゴール曲を流すと……	104
46	術前に手洗いをしなくてよいの？	106
47	骨隆起に惑わされないで	108
48	発注し忘れたときに簡単・便利なサージカルガイドプレート作製法	110
49	モスキートペアンの手チェットを削ってみよう	112
50	ネジを使わないインプラントもある	114
	はじめに	3
	おわりに	117
	Index	118